



共に伸び、共に輝け、感謝・感動 しなやか えだわん



えだわんだより

横浜市立荇田東第一小学校

◆〒224-0006 横浜市都筑区荇田東三丁目5番1号

◆Tel…045-941-7630 Fax…045-942-9464

◆<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/edahigashi/>

6月

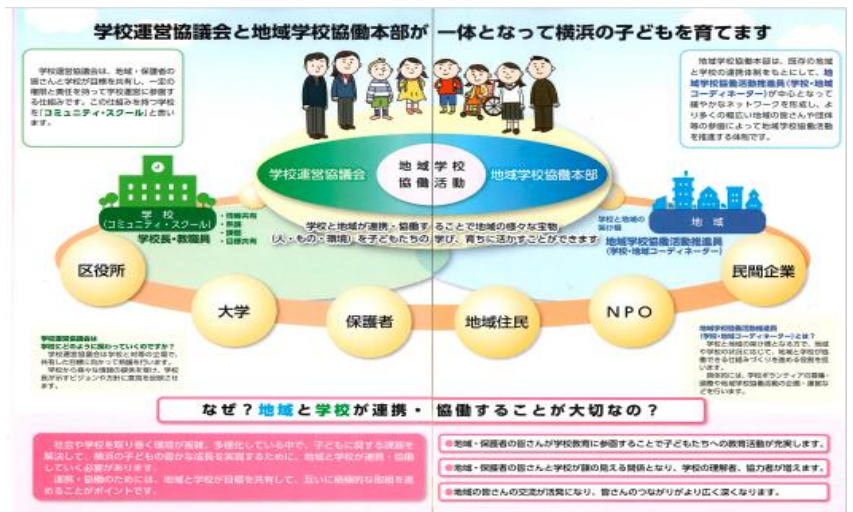


横浜に住む

副校長 京樂眞次

暑さを感じる頃となりました。保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

5月17日（水）に第1回目の「みどりの^{かぜきょうぎかい}風協議会」を開催しました。下図にあるように学校と地域、保護者、有識者の方々と一緒に目標を共有し、連携、協働をしながら、一体となって荇田東第一小学校の子どもたちを育てていくための会になります。今年度は3回開催する計画です。よりよい学校づくりに励んでまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。



6月2日は横浜港開港記念日です。1859年（安政6年、14代将軍・徳川家茂、江戸時代です！）、前年にアメリカと結ばれた「日米修好通商条約」での約束に従って大型船が停泊できるように波止場を建設し6月2日に開港しました。大さん橋の原型が完成するのは、そこから35年後の1894年です。今年が開港164年目になります。

開港に伴い新しい文化が海外から横浜に入ってきました。有名などころでは、「牛鍋」「アイスクリーム」「食パン」「街路樹」「ガス灯」「理髪店」などが挙げられます。乗り物に目を移すと「消防車」「救急車」も横浜が発祥です。そして忘れるわけにはいかないのが「鉄道」です。鉄道は1872年に横浜と新橋の間に開業しました。当時の所要時間は53分。今でこそ23分ですが、徒歩で半日かかっていたことを考えると、夢のような速さと快適さだったことでしょう。

横浜は港が誕生し、さらに「首都東京」と「海外」を結ぶ鉄道が誕生したことで経由地として大きな発展を遂げてきました。港から多少距離のある“えだわんの子どもたち”には6月2日の開港記念日は「やったあ、学校休みだね。」との思いだけではなく、100年以上昔の横浜の歴史を少しだけでも感じ、自分の未来を創造して欲しいと思います。

リーフレット「地域とともに子どもを育む学校づくり」
(令和2年度版) 横浜市教育委員会 より